

別紙

基本情報/Basic Information

授業科目 ／Course	デジタルコンテンツプロジェクト／Digital Contents Project
主担当教員 ／Main Instructor	野田 佳邦
授業科目区分 ／Category	専門教育科目 情報メディア／専門教育科目 情報メディア
必修・選択 ／Required or Elective	選択
授業形態 ／Type of class	講義科目
時間割コード ／Course Code	41065
開講学期 ／Term・Semester	2025 年度／Academic Year 後期／second semester
開講時期 ／semester offered	後期／Last period
開講曜限 ／Day, Period	火／Tue 4
対象所属 ／Eligible Faculty	情報コミュニケーション学科／Communication & Information studies
対象学年 ／Year	1,2
単位 ／Credits	2

担当教員情報/Instructor Information

教員名 ／Instructor	教員所属名 ／Affiliation
野田 佳邦	情報コミュニケーション学科／Communication & Information studies

<p>授業の目的・到達目標 ／Class objectives/Reach target</p>	<p>アニメ、映画、TV、音楽、漫画、VTuber など様々なデジタルコンテンツとビジネスについて、外部講師を招聘することで現状及び課題を解説し、また、デジタルコンテンツマネジメントに必要な著作権等に関する実務的な手法を教授することで、ビジネスの現場で使える知識としていく。</p> <p>さらに、座学のみならず、本学がこれまで取り組んできた「創作を通じて現代的課題を解決する」というユニークな教育プログラムの実施経験を活かし、動画制作会社と連携したアニメーション創作活動を通じて産業界または地域・行政上の課題を解決するプロジェクトに取り組む。</p> <p>講義に留まらない問題解決型学習（PBL）を取り入れることで、著作権及び契約の重要性を理解し、クリエイターの視点とマネジメントの知見を持った、デジタルコンテンツに関わる多様なビジネスに貢献できる人材を育成する。</p> <p>なお、情報コミュニケーション学科の専門科目として開講するが、本学には芸術系の学科もありクリエイター志望の学生が多いこと、また、クリエイターでない者であっても、企画・マネジメント・プロモーション・アウトソーシングなど様々な形でデジタルコンテンツと関わり、デジタルコンテンツを取り扱うことが必要とされることから、他学科の受講希望の学生も広く受け入れる。そのため、「学科・専攻を越えて履修可能な専門教育科目」として開講する。</p>
<p>各回の授業内容 ／Contents each of class</p>	<p>①イントロダクション、コンテンツマネジメントと著作権 ②コンテンツマネジメントと著作権、契約実務 ③デジタルコンテンツとエンタテインメントビジネス（外部講師を予定） ④クリエイターとコンテンツマネジメント（外部講師を予定） ⑤デジタルコンテンツビジネスの現状と課題（外部講師を予定） ⑥デジタルコンテンツ制作プロジェクト（課題解決のための企画立案、契約） ⑦デジタルコンテンツ制作プロジェクト（課題解決のための企画立案） ⑧デジタルコンテンツ制作プロジェクト（企画の発表、相互評価、講評） ⑨デジタルコンテンツ制作プロジェクト（企画のブラッシュアップ、制</p>

	<p>作)</p> <p>⑩デジタルコンテンツ制作プロジェクト（シナリオ、キャラデザ、絵コンテ制作）</p> <p>⑪デジタルコンテンツ制作プロジェクト（動画制作会社へのプレゼン）</p> <p>⑫デジタルコンテンツ制作プロジェクト（動画制作会社との連携）</p> <p>⑬デジタルコンテンツ制作プロジェクト（動画制作会社との連携）</p> <p>⑭デジタルコンテンツ制作プロジェクト（動画制作会社との連携）</p> <p>⑮デジタルコンテンツ制作プロジェクト（活用、プロモーションの企画）</p> <p>⑯プレゼンテーション（期末試験）</p> <p>※各回の授業内容は変更になる可能性があります。</p> <p>【実務経験のある教員による授業科目】</p> <p>実務経験：特許審査官、弁理士</p> <p>知財行政に従事していた教員が著作権及びコンテンツに関する解説等を行う。</p>
<p>準備学習等</p> <p>／ Preparatory learning etc.</p>	
<p>成績評価の方法・基準</p> <p>／Evaluation methods and standards</p>	<p>著作権に関する小テスト、レポート課題、プレゼンテーションにより評価します。</p>
<p>教科書</p> <p>／Text book</p>	<p>特にありません。</p>
<p>参考図書</p> <p>／Reference book</p>	<p>随時紹介します。</p>
<p>履修の条件・注意事項</p> <p>／ Course requirements/Precautions</p>	<p>学科・専攻を越えて履修可能な専門教育科目です。</p> <p>この授業は日本音楽著作権協会（JASRAC）による「寄付講座 JASRAC キャンパス」として開講します。</p>